

団体名	特定非営利活動法人えき・まちネットこまつ		
事業名	SDGsを学びながら地域貢献に取り組む 子どもボランティア養成塾事業		
助成事業区分	協働助成事業（テーマ希望型） 【テーマ：イオン・さくらんぼWAON子どもの健全育成支援事業】		
団体の 所在市町村	川西町	事業費	663,305 円
		うち助成金額	453,852 円



【第7回食農教室 紅大豆の利活用】



【第4回子ども食堂トライアル】

◆ 事業目的

SDGsが国連サミットで採択されて6年目を迎えるが、この17目標や169のターゲットについて、川西町や置賜地域では理解され取り組みが普及しているとは言えない。そこで私たちは地域の子どもたちに対して次世代育成を目的にボランティア養成塾を設立する。食料や環境、平和や開発などを山積する世界課題を地域視点で考え行動するボランティアを育て、地域の担い手を養成する。

◆ 事業内容

① ボランティア養成塾…

a. 食農教室…稲・野菜の栽培や調理、加工、食育を学んだ。参加総数151名。

b. 環境教室…水路・河川・里山の整備、ビオトープ造成活動を3回実施。総参加者数61名。

c. ボランティア教室…地域活性化、高齢者とのふれ

あい、公共施設の除雪活動を実施。総参加者数349名
d. 子ども食堂トライアル…困窮世帯や片親世帯へ食事や食材を提供する子ども食堂の実証活動を4回実施し弁当提供などを行う。総参加者数195名。

② SDGs講座…県内外の大学などから講師を招聘し、講座を実施。総参加者数154名（内高校生139名）

③ 地域文化継承講座…子ども観光大使養成など5回開催し、この他、発表練習を18回実施した。総参加者数は349名。

◆ 事業成果及び今後の展望

① 事業成果

ボランティア養成塾を食農7回、環境3回、ボランティア3回、子ども食堂4回、計17回も開催し、総参加者数は延べ756名に達した。特に、特に高校生の参加が延べ198名もあり、次世代

養成ができた。また、SDGs講座を4回、地域文化継承教室を5回開催し、小中生が延べ190名、高校生が延べ139名も参加し、SDGsの地域活動や、多世代や多団体連携によって、コロナ禍の中でも、持続可能な次世代の育成が進んだ。

② 今後の展望

任意団体設立から10周年を迎えた本法人は、賛同者を募りながら次世代養成を続けるとともに、SDGsの視点に立った公益活動を継続させたい。

NPO法人えき・まちネットこまつは、地域課題を解決する活動を続けます。詳しくは、当法人HPをご覧ください。

<http://www.npo-ekimachi.org/>

川西町上小松1644番地